

令和4年度 前期 「学校アンケート結果」



令和4年度 前期

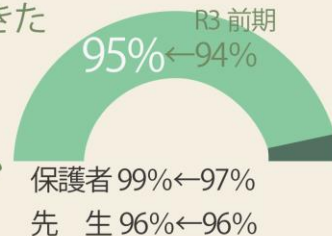
学校アンケート

千葉市立高洲第三小学校

学校が楽しい



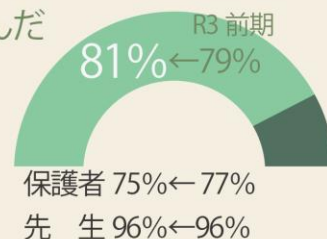
なかよくできた



わかった！



すすんで学んだ



体力づくりができた



時間を守れた



手伝い・掃除ができた



あいさつができた



保護者の皆さんに伺いました



情報がわかりやすい



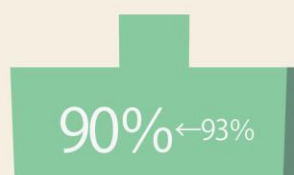
相談しやすい



いじめ防止の取組



そう思わない
18%←14%



そう思わない
10%←7%



そう思わない
6%←7%

令和4年度 前期 「学校アンケート結果」

「思う」「だいたい思う」「あまり思わない」「思わない」の4段階評価

回答数： 児童 355名 教職員 26名 保護者 207名 (回収率 69%)

学 校 が 楽 し い

児童90%・保護者95%・教職員96% (低学年89%・中学年89%・高学年91%)

→体験的な活動や友達と協力して行う活動など「楽しさ」を感じることができる活動が再開されています。ギガタブの使い方にも慣れ、子どもたち自身が活用する場面も増えています。とはいえ、引き続き感染予防対策をしながらの活動が多く、いまだ学習形態・内容にも制限がありました。児童が「楽しい」と感じられる学校生活を創出できるよう工夫を重ねてまいります。

仲 良 く で き た

児童95%・保護者99%・教職員96% (低学年96%・中学年95%・高学年94%)

→高い値が出ており、嬉しい限りです。けれども、約5%の児童が「あまり思わない」「思わない」と回答しています。日々の担任との会話、教育相談週間や、スクールカウンセラーとの面談などを充実させて、社会性や人間性の発達を促します。「相手の気持ち想像すること」「意見に折り合いをつけること」「謝ることや許すこと」などは大切な経験です。保護者のみなさまと連携して子どもたちに寄り添い支援いたします。

わ か っ た ! (学習内容の理解)

児童94%・保護者90%・教職員88% (低学年92%・中学年92%・高学年96%)

す す ん で 学 ん だ (学習意欲)

児童81%・保護者75%・教職員96% (低学年91%・中学年78%・高学年77%)

→学習内容の理解、学習意欲ともに児童の肯定的な回答が、昨年度同時期を上回りました。特に課題としていた「学習意欲」について8割を超えられたことを嬉しく思います。気になるのは、教えている私たちの「理解できている」という手ごたえと、子ども達とのそれにギャップがあることです。できうる限り個別最適化する指導を心がけ、授業改善に取り組みます。ご家庭でも学習用具の準備や家庭学習の習慣化等変わらずご支援ください。

令和4年度 前期 「学校アンケート結果」

体 力 づ く り が で き た

児童83%・保護者77%・教職員80% （低学年89%・中学年84%・高学年77%）

→距離をとり、マスクをとって遊ぶなど制限の緩和に伴い、休み時間には子どもたちの元気な声が校庭に響いています。教職員の肯定的な評価は、昨年度よりも運動ができる場、体育の増えてきたことで、10%増したものと思われます。コロナ禍で運動への関心が下がってしまった児童への運動への興味・関心を呼び起こす必要があると考えます。今後も安全面に十分留意しつつ、体力向上に努めます。

挨 拶 で き た

児童87%・保護者80%・教職員の77% （低学年83%・中学年89%・高学年89%）

→「朝のあいさつ運動」が夏休み明けから始まりました。各クラスが1週間交替で行っています。挨拶の活動に参加することで、挨拶を交わすことの気持ちよさよさを実感しているようです。挨拶ができる子どもたちを育てるにはまず大人から。家庭でも学校でも私たちから積極的に挨拶をしていきましょう。

手 伝 い ・ 掃 除 が で き た

児童88%・保護者71%・教職員の85% （低学年91%・中学年90%・高学年84%）

→肯定的回答には意識の差があります。教職員、保護者共に子どもたちが積極的に清掃や手伝いに取り組むことを望んでいます。掃除に対する意識には個人差があります。子どもたちがお手伝いや掃除をがんばったとき、感謝の気持ちを伝え、ひとの役に立つことの喜びや清潔な環境のすがすがしさを味わえるよう支援するなどして、習慣化につなげていきたいところです。学校だけでは難しいのでご家庭でも実践してみてください。

時 間 を 守 れ た

児童90%・保護者79%・教職員の81% （低学年90%・中学年87%・高学年94%）

→肯定的回答には意識の差があり、教職員、保護者共に子どもたち時間を意識して生活してほしいと感じています。学校では、授業の合間にチャイムを鳴らしません。児童が自分で時間を自己管理できるよう取り組んでいます。ご家庭でも時間に関する約束など話し合ってみてください。学校と家庭で連携を図り、継続して支援をしていきましょう。

令和4年度 前期 「学校アンケート結果」

【ここからの設問は保護者のみの調査】

学校からの情報発信がわかりやすい・・・**82%**の肯定的回答をいただきました。

→ 「すぐる」や学校ホームページ、おたより等の様々な媒体を通して、わかりやすい情報発信を心がけてまいりました。しかし、昨年同時期より4%下回る結果となり反省しております。精選して情報を配付、配信いたします。保護者のみなさまにもご覧いただいて、感想やご意見などお寄せください。

学 校 へ の 相 談 の し や す さ・・・**90%**の肯定的な回答をいただきました。

いじめのない学校づくりへの取組・・・**94%**の肯定的な回答をいただきました。

→ 日常の子どもたちの様子に加え、年2回教育相談を実施しています。子どもたち同士の間関係や環境は日々変化しています。気がかりなことや何かしらの変化など、私たちと皆さんで情報を共有し、その子が今、何を一番必要としているのか一緒に考えてまいりましょう。

【自由記述設問での御意見】

自由記述欄に31名の方からご意見をいただきました。全てのご要望にお応えすることは難しいのですが、よりよい学校、開かれた学校をめざして、みなさまと一緒に考えてまいります。なお、本校の取組みや職員について、18名の方からお褒めの言葉や励ましのお言葉をいただきました。これを励みにし、引き続き努力してまいります。
ご意見の一部をご紹介します。

◇ ご 意 見 ・ ご 感 想

○水泳の授業を増やしてほしい。折角プールを掃除したのに3回しか授業がないのはもったいない気がします。昔は夏休み中に水泳の授業がありました。今はやらないのでしょうか。

→ 感染対策として、単学年での実施をしています。天候や光化学スモッグ、熱中症指数等の関係で実施可能な時間が限られています。全体が3回（1コマ2時間＝6時間）実施を確保したいところですので各学年6時間実施となっています。

○夏休みの学習相談はこれからも参加したいので是非続けてほしいです。8月にもあったらと思いますが、これ以上先生方の負担が増えてしまうのも大変ですね。7月だけでも有難いので、今後ともよろしく願いいたします。

→ 夏休みの学習相談日は今後も継続して実施する予定です。夏休み期間中は職員が各自研修をおこなっているため、8月は調整がつかず実施しておりません。どうぞご了承ください。

令和4年度 前期 「学校アンケート結果」

○最近子どもの視力が低下しているように感じます。家庭で宿題をする時に、よく注意するように呼び掛けていますが、学校での様子がわかりません。もし、授業の時にも、同じく注意するように呼び掛けていただけると大変助かります。

→ 視力の低下や活動中の姿勢については、私たちも心配しています。日々の声掛けだけでなく「ほけんだより」や「委員会活動」で姿勢を見直すことを呼び掛けています。また、椅子や机の高さを調整するなどして対応しています。

○運動会のゴールの位置を今と逆にしてほしい。ゴール付近が校舎側から保護者が立ち入れないようになっているので、ルールを守って見ると遠すぎて見えない。唯一ゴール付近で見られるところはかなり混雑する。子どもが何位でゴールしたかわからないのではっきり言ってつまらない。なぜ、体育館側がゴールになっているのか説明してほしい。理由がわかれば納得できるかもしれない。

→ 他にもいろいろな角度からコースをとる検討をしましたが、ゴール後に走り抜ける距離を確保するために今の位置がきまりました。また、感染拡大防止のガイドラインに沿って、1コースずつ間をとって徒競走のコースを作るため12コースを確保する必要があり、子どもたちの待機場所の確保なども含め、現在のレイアウトになっています。ご不便をおかけしますが、ご理解ください。

○宿題が少ないような感じがしますが、学校で学んできたことが理解できていればよいのですが…。○年生ぐらいだと自主学習をすすめていくよう、声がけをした方がよいでしょうか？

→ 自分で学習する力を身に付けていくことは、変わりゆく社会をたくましく生きていくために大切なことです。家庭学習は「10分×学年」を目安にするとよいという見解もありますが、個人の集中力に合わせて時間を調整してください。宿題はもちろんですが、それ以外にも自分でできたものに取り組むことは学力の向上につながります。方法については、5月に配付いたしました「家庭学習の手引き」をご覧ください。なお、お手元に無い場合は、学校（担任）に申し出ていただければ、またお渡しいたします。

ほかに、オンラインを活用した他校との交流、児童の食生活の向上についてなど様々なアドバイスや教員の指導について具体的にご意見をいただきました。全体で共有して対応していきますので、今後とも学校の教育活動にご協力をお願いいたします。